



有明工業高等専門学校
地域共同テクノセンター

企業技術者等活用プログラム 4年間のあゆみ

「起業マインドの育成によるキャリア形成教育」

1

第1期

平成24年度～26年度

地域企業と連携した
起業意識の形成

第0期

平成21年度～23年度

プロローグ
(助走期間)

2

第2期

平成27年度～

伝統・歴史重視の
世代間コミュニケーション

ご挨拶

本プロジェクトは、企業技術者等活用プログラムの助成を受けて、「起業マインドの育成によるキャリア形成教育」をテーマとして平成24年度から実施しております。産学官民連携を通じて、キャリア教育・職業教育の充実と推進を目的とし、根本的・長期的・多面的な考え方ができる人材育成の場の創設を行っています。

有明高専 地域共同テクノセンター

第1期 地域企業と連携した起業意識の形成

「地域で高専の力を活かす場の不足」を産官学民連携で解決

第1期(平成24年度～平成26年度)は第0期の「ベンチャーマインド育成の成果」を活かして産学連携コーディネーターを軸とした「人と人」との「横」のつながり(教員・学生・企業・地域・コーディネーター)を重視して、学生や教職員が地域・社会で学ぶためのきっかけとなるプラットフォームを構築してきました。ビジネスプランコンテストを通して高専モデルコアカリキュラムの ①責任感 ②チームワーク力 ③倫理観 ④キャリアデザイン力の向上に対応した育成を行い、地域での活動拠点として大牟田市銀座通り商店街に「まちなかシリコンバレー」を産官学民連携で設立し、学生・教員が街に出て行く機会が飛躍的に増えました。

< 具体的事例 >

- ▶ ビジネスプランコンテスト受賞・女子学生の活躍の場も
- ▶ まちなかシリコンバレー設立・教経会(きょうけいかい)始動
- ▶ 有明高専サテライトオフィス設置・知財を学ぶ環境の構築



ビジネスプランコンテスト金賞受賞



横のつながり「人」が
広がった第1期



学校と社会をシームレスにつなぐための
「ビジネススキル基礎講座」 橋爪康知氏



学生自ら技術の活かし方を考えるための
「ビジネスプランコンテスト」6年連続受賞



まちなかシリコンバレー&サテライトオフィス
「株式会社ASKプロジェクト」を誘致



芸術・文化等多様性を高める講演会
「世界一周から地元・佐賀での活動について」
水田秀樹氏



人材育成プラットフォーム作り
円滑なコーディネーター連携による
様々な活動支援



第1期に生まれた教経会での
世代間コミュニケーションが
大きな広がりを見せている

第2期 伝統・歴史重視の世代間コミュニケーション

「高専を活用していただくために」地域でのプレゼンス向上を目指す

第1期の実績を活かして、平成27年度から第2期がスタートしました。地域の皆様に受け入れていただき、「積極的に街に出て行くきっかけとなる場所(まちなかシリコンバレー)」を作ることができました。第2期では「世代間の心と心」の「縦」のつながりを充実させるために教経会(きょうけいかい)での世代間コミュニケーションの促進を加速させます。さらに、産学連携や生涯学習で有明高専を活用していただくきっかけづくりのために講演会も実施していきます。有明高専に気楽に足を運んでもらい、有明海沿岸地域に有明高専があるというプレゼンス向上を目指していきます。

< 具体的事例 >

- ▶ 地場産業活性化・新産業創出を視野に入れた
世代間コミュニケーション能力を有する人材育成
- ▶ 伝統・文化を異世代間で共有する教経会(教育・経営(経済)勉強会)の発展
- ▶ 「歴史・文化・地域」に関する講演会の実施



「相手を動かす英語プレゼンテーションの技」
愛場吉子氏

第0期(平成21年度～平成23年度)・第1期(平成24年度～平成26年度)・第2期(平成27年度～)を通じて、横糸である「人」のつながりと、縦糸である世代間コミュニケーションによる「心」のつながりが生まれました。このリーフレットができたのは第2期スタートの年です。

なぜ第2期が全て終わった時に報告書を兼ねてリーフレットを作らなかったのか？ それは、多くの皆さんにこの取り組みを一刻も早く知っていただき、みんなで未来を描きたかったからです。本プロジェクトでは、開かれた学びの場を目指し、地域の皆様と連携して活動を行っていきます。興味・関心を持たれましたら有明高専にご連絡いただければ幸いです。

縦のつながり「心」の
充実を目指した第2期

0

第0期 プロローグ（助走期間）

平成21年度から有明高専電子情報工学科石川研究室を起点にベンチャーマインド育成プロジェクトが始まりました。平成21年度大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストで九州経済産業局長賞を受賞したことを皮切りに、その学生さん達に憧れる有志が多数現れました。

その後、有明広域産業技術振興会の支援と、社会人基礎力講座を含む実践的ソフトウェア開発技術者育成共同研究(ASKプロジェクト)など数々の実践的教育により、福岡・佐賀のビジネスプランコンテストにて連続受賞を果たしました。

この時はまだ、学生さん達の実践的技術力をビジネス展開として活かす「場」を作ることができませんでした。あくまでもコンテスト止まり。指導教員も起業経験のある石川准教授のみで、達成感や実績はあるものの、指導者不足が大きな問題となっていました。

そして第1期「起業を实践する場」と第2期「異世代による支援の場」へとつながります。

※ASKの略はAriake - Saga - Kimura information technology ※共同研究の成果を基に第1期では株式会社ASKプロジェクトが誕生しました。



独立行政法人 国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校 地域共同テクノセンター

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150

☎0944-53-8627

✉ arcc-office@ml.ariake-nct.ac.jp